CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 |使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)RJR六本松 新築工事	階数	地上10F
建設地	福岡県福岡市中央区六本松1丁目2	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	187 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年1月 予定	評価の実施日	2018年8月16日
敷地面積	2,595 ㎡	作成者	太田 康雄
建築面積	718 ㎡	確認日	2018年8月16日
延床面積	6,272 ㎡	確認者	山下 豪

1-2 外観

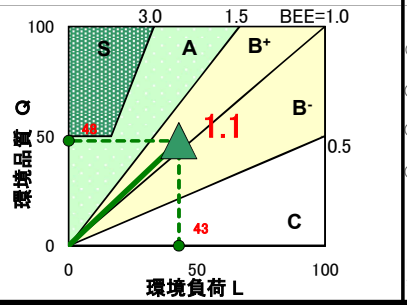
外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

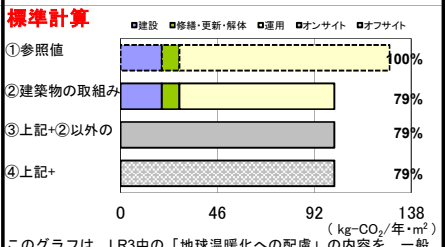
BEE =1.1 ★★★☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



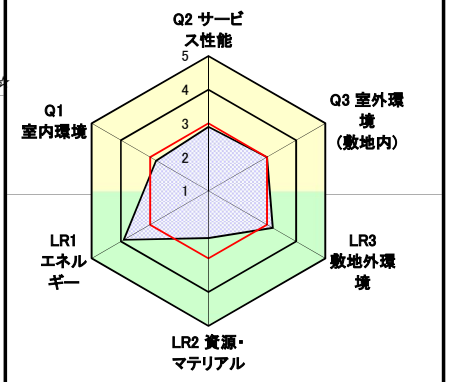
2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆ 30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

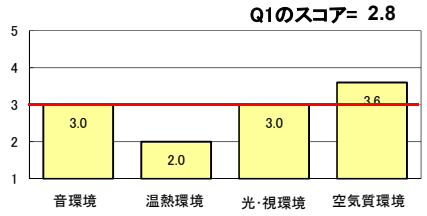
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



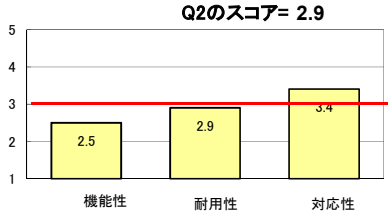
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 — Q のスコア= 2.9

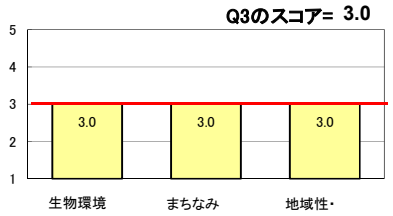
Q1 室内環境 — Q1のスコア= 2.8



Q2 サービス性能 — Q2のスコア= 2.9

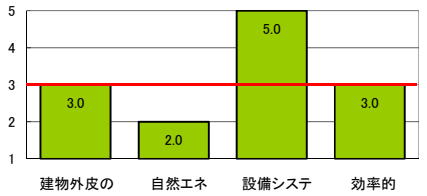


Q3 室外環境(敷地内) — Q3のスコア= 3.0

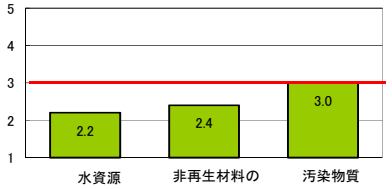


LR 環境負荷低減性 — LR のスコア= 3.2

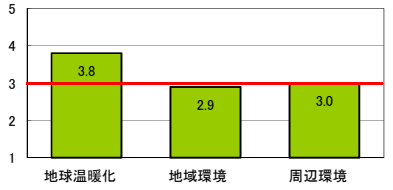
LR1 エネルギー — LR1のスコア= 3.9



LR2 資源・マテリアル — LR2のスコア= 2.4



LR3 敷地外環境 — LR3のスコア=3.2



3 設計上の配慮事項

総合		その他
福岡市中央区に新設される集合住宅の計画である。敷地内に水盤や緑地を積極的に計画し利用者の快適性向上と共に地球環境に配慮している。		特になし。
Q1 室内環境	**Q2 サービス性能**	**Q3 室外環境(敷地内)**
建材はF☆☆☆☆を全面的に採用し空気質環境に配慮した。	耐用年数の長い内装材や配管材を採用し建物の耐用性向上に配慮した。	敷地内に水盤や緑地を積極的に計画し室外環境に配慮した。
LR1 エネルギー	**LR2 資源・マテリアル**	**LR3 敷地外環境**
高効率設備を採用し省エネに配慮した。	特になし。	ライフサイクルCO2排出量の削減に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency(建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality(建築物の環境品質)、L: Load(建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction(建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency(建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO_2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される